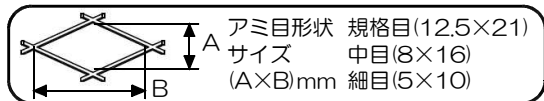


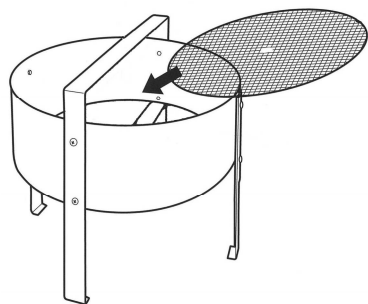
No.124 新型ロータシーブ 〈 回転式古土分別器 〉 使用説明書

この度はロータシーブをお買い上げ頂きましてありがとうございます。ロータシーブは堅牢なスチール製で塗装はサビに強いように二重焼付塗装で仕上げられており、長期間の使用にも十分耐えられるものです。ロータシーブは、有機用土や腐葉土等の用土を分別することはもちろん一度使用した用度を再利用する時、用土に混じっている不純物（ゴミ、古根、毛根等）を分別するのに最大の威力を発揮します。ロータシーブを利用して園芸ライフをお楽しみください。ロータシーブには規格目のアミ（12.5×21mm）が付属してあります。より細かく分別したい場合には別売の替えアミ、No.137中目（8×16mm）、No.138細目（5×10mm）をお買い求めください。

組立図



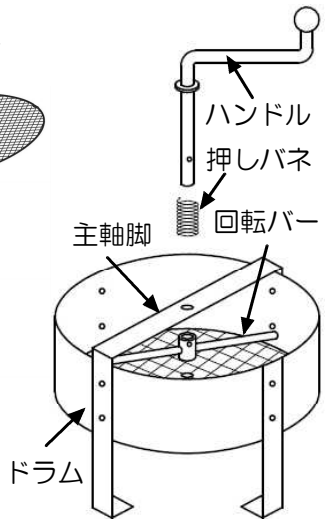
①規格目アミをドラム内に入れる。



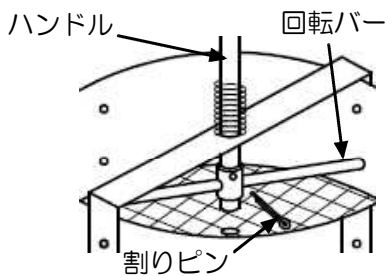
②ハンドルに押しバネを通す。

③ハンドルを主軸脚の中心穴に差し込む。

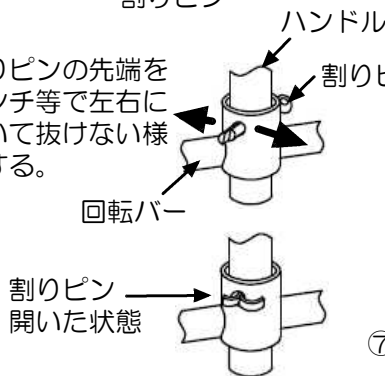
④ハンドルを回転バーに通す。



⑤ハンドルと回転バーの穴を合わせて割りピンを差し込む。

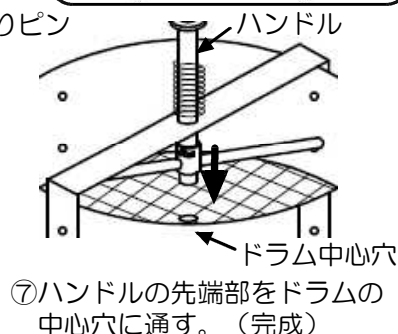
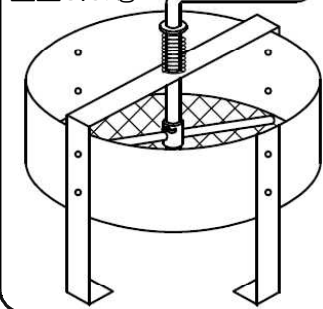


⑥割りピンの先端をペンチ等で左右に開いて抜けない様にする。



完成品

φ41×高さ55 (cm)
重量5.6kg



使用方法



- 1.ドラムの中にドラム半分位（約8畝、6号鉢4個分）の量の古土をほぐして入れる。
- 2.ハンドルを廻してください。回転バーが古土をかき回し、少しずつ古土がアミを通して分別されます。古土がすべて分別されると、アミの上にゴミ、古根が残り、アミの目に毛根が付着しますので取り除いてください。アミはかんたんに取り外しができますので、毛根等でアミ目が詰まった時は、アミを取り外して掃除してください。
- 3.分別する古土は適度な水分を含んでいる状態でふるってください。乾きすぎた古土はアミ目を通して下に落ちてしまいます。また、水分が多すぎるとアミ目を通りづらくなり作業効率が悪くなります。

取扱い上のご注意

- ◆ロータシーブは園芸用の用土を分別するためのものです。それ以外の用途には使用しないでください。
- ◆組立てやご使用の際にはケガをしないよう十分ご注意ください。（手袋をしてご使用ください）
- ◆ロータシーブは平らな所でご使用ください。
- ◆各部のビスはしっかり締めてからご使用ください。又、時々ボルトのゆるみがないか確認してください。
- ◆ロータシーブの近くで子供を遊ばせないでください。

分別した土を再利用するには

- 使用した土には雑草の種や病害虫が入っていることがあります。これらを駆除する方法。（時期は7～9月）
- 1.分別した土をビニール袋に入れ、平たくのばして密封し、日光に7～10日間位当ててください。（時々裏返してください）
 - 2.その後、適温になれば再利用できますので、新しい用土に30%位混ぜてご使用ください。肥料等は通常通りです。

保管方法

使い終わったら水洗いをして汚れを落とし乾燥させて保管してください。また、長期間使用しますと摩擦部分が摩耗しサビが発生することがありますので、その部分に防錆油を塗ってください。

品質表示

・材質/本体、部品：スチール製 ・仕上/下塗：カチオン電着塗装 上塗：静電焼付塗装（モスグリーン色）
・ビス、ナット、押しバネ、割りピン/スチール製クロメートメッキ ・ハンドル/ABS樹脂 アミ縁/トリムゴム
製造元 三条グリーンガーデン FAX 0256-38-6809 URL <http://gr-garden.com>